

民生費	621,312千円
—お年寄りや児童福祉などに使うお金—	
沼の台保育所整備事業	96,800千円
障害福祉費	92,415千円
老人福祉費	78,869千円
児童手当	55,800千円
要援護者巡回事業	1,200千円

農林水産業費	212,804千円
—農業振興などに使うお金—	
中山間地域直接支払交付金事業	40,483千円
戦略的園芸産地拡大支援事業費補助金	30,754千円
赤松通り地区基盤整備事業	15,000千円

土木費	529,340千円
—道路整備や除雪などに使うお金—	
道路新設改良事業	222,977千円
村道除排雪対策事業	84,000千円
道路維持事業	82,036千円
住宅リフォーム総合支援事業	7,500千円

教育費	407,329千円
—学校教育・社会教育などに使うお金—	
小・中学校管理運営費	115,207千円
生涯学習センター管理事業	53,999千円
沼台生涯学習センター体育館耐震化事業	39,000千円
沼台生涯学習センター解体工事	37,600千円
スクールバス運行管理費	37,367千円
清水城址駐車場整備事業	7,000千円
おおくら未来塾事業	2,000千円

消防費	173,327千円
—消防体制維持などに使うお金—	
広域行政の推進（常備消防）	68,093千円
防災拠点施設整備事業	48,800千円
消防施設整備費	28,965千円

災害復旧費	181,436千円
豪雨や豪雪等による道路・農地等の災害復旧事業	

一般会計

目的別の予算額と主な事業内容をお知らせします。

平成25年度当初予算については、定住の促進を進めるため、子育てしやすい環境の整備と災害に強い村づくりに重点を置いたものとなりました。

- 生活環境の整備と定住の促進—**
 - ◎老朽化した旧沼台小中学校校舎を取り壊し、沼の台保育所と非常電源を備えた防災拠点施設を一体的に整備。
 - ◎沼台生涯学習センター体育館の耐震化を実施。
 - ◎大蔵村保育所では0歳児からの保育を新たに実施。
 - ◎中学生までの医療費無料化や各種予防接種に対する助成などの支援対策の実施（継続事業）。
- 農業の振興—**
 - ◎赤松通り地区県営農地整備事業の実施。
 - ◎国・県・関係団体と連携した園芸担い手育成事業費への補助（継続事業）。
- 人づくり教育の推進—**
 - ◎中学生を対象とする村営塾の開設。
 - ◎本村の若者を対象とする海外研修事業の実施。

総務費	506,735千円
—村の統括的事務や政策的事業などに使うお金—	
広域行政の推進	155,531千円
村営バス運行事業	7,489千円
村民海外研修事業	5,000千円

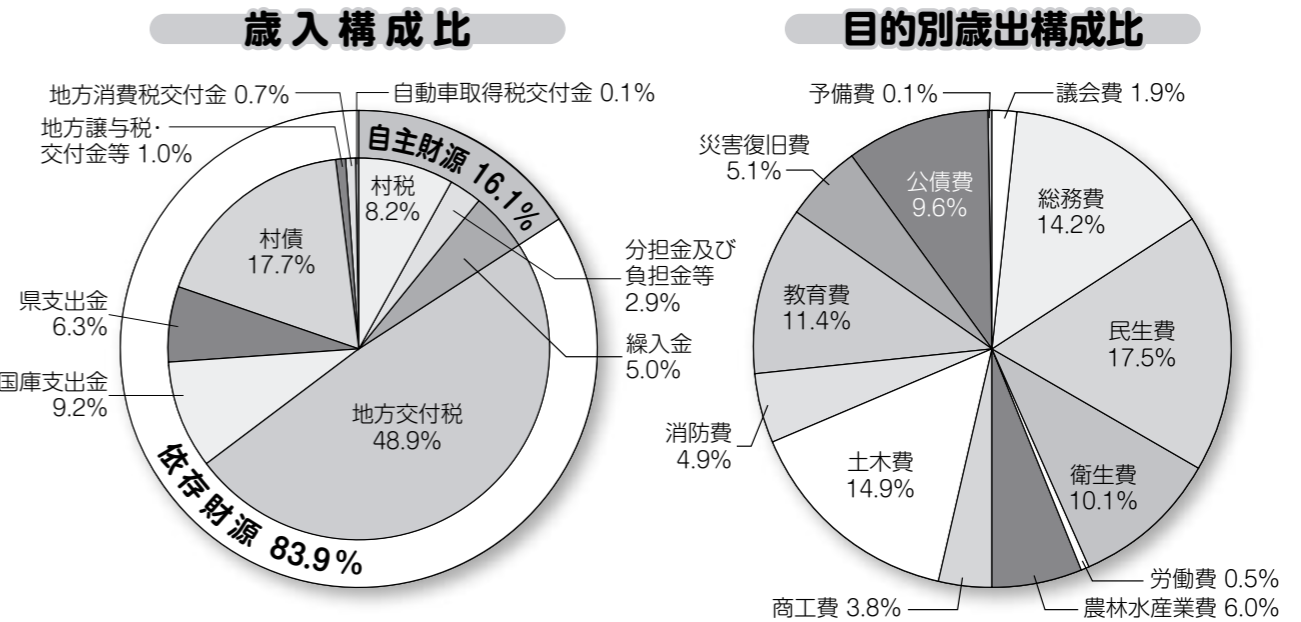
衛生費	361,136千円
—保健衛生やゴミ処理などに使うお金—	
へき地診療所運営費繰出金	71,733千円
広域行政の推進（環境衛生）	53,516千円
太陽光発電システム等設置事業	38,000千円
ゴミ収集事業	12,252千円

商工費	134,431千円
—商工業振興などに使うお金—	
地域活性化促進事業	41,232千円
大蔵村商工会貸付金	20,000千円
地域活性化P R事業	2,000千円

平成25年度 一般会計 予算 35億6千万円

前年度比 5億1千万円増額 (+16.7%)

一般会計



特別会計

会計名	本年度	前年度	増減率%
国民健康保険特別会計	4億8,000万円	4億6,800万円	2.6
簡易水道事業特別会計	1億5,400万円	2億5,420万円	△39.4
特定環境保全公共下水道事業特別会計	1億4,570万円	4億3,560万円	△66.6
へき地診療所特別会計	3億4,400万円	3億6,300万円	△5.2
介護保健特別会計	3億2,100万円	3億1,590万円	1.6
浄化槽整備事業特別会計	2,770万円	2,600万円	6.5
後期高齢者医療特別会計	3,060万円	3,200万円	△4.4
合計	15億0,300万円	18億9,470万円	△20.7

一般会計予算の約半分を地方交付税に依存しており、国の施策に左右されやすい厳しい状況下ではありますが、課税客体が極めて少ない本村では村税などの自主財源をできるだけ確保できるよう努めています。さらに、村の借入金である地方債や国からの交付金を有効に活用しています。

一方、村の実情に応じた自主的な財政運営を行うことができるよう内部的経費の削減をすすめ、効率的な行財政運営に努めてまいります。

